

尼崎市議会

新政会

# 真の行政とは何か!!

## 未来を見据え、伝えたいメッセージ ～「住みよい街・尼崎の創造」を目指して～

私たち『新政会』は、常に将来的なビジョンを策定し、その時代の流れにあって「今、変えなければならないものは何か? 今、変えてはならないものは何か?」を十分精査し、その目標に向かって進むべき政策を決定いたしております。

また、私たちは、自分たちの時代だけでなく、それに続く子どもたち、そして孫たちの時代になっても、それぞれの年齢層が自由に伸び伸び生活できるような『住みよい街・尼崎の創造』を目指すことを基本理念としています。

自分たちさえよければ、後はどのようになっていってもかまわないという間違った個人主義や、義務をはたさず権利だけを主張する民主主義ではなく、真に責任をもって、市政に対して真面目に向き合って街づくりを進めて参ります。

未来に向かって新しい息吹を生み出す、大変革の時代を迎え『新政会』所属議員一同が共通の認識のもと、会派結成の原点に立ち返り、思いを新たに『子どもや孫の時代が続く、住みよい街・尼崎の創造』のために邁進いたします。

多くの市民の方々が望む「よりよい政策」を実現するために、会派一丸となって、市政に取り組みますので、皆様のご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



あまがさき  
ブランド化  
戦略

# “実行力ある政策集団”「新政会」の主張

## ●平成20年度予算に対する代表質問要旨

### 将来ビジョンを示し、計画的な行政運営を!

行政運営には計画性が必要です。このため、全国のほとんどの地方自治体が、基本構想、基本計画、そして実施計画を策定しています。しかし、尼崎市においては、現在、基本構想と基本計画はあるものの、実施計画がありません。

これは異常な状況です。私たち新政会は、将来における明確なビジョンを示し、それを具体化するための実施計画をつくるよう、常々、市当局に求めています。お金がないときだからこそ、廃止や削減だけの計画をつくるのではなく、市民が夢や希望の持てるよう、実施計画をつくり、将来的な施策の展望を示すべきです。

### 真の行財政改革を行い、負債の縮減を!

市当局はこれまで平成14年度に経営再建プログラムを策定し、平成15年度から今年度までの5年間、行財政改革を行ってきました。また、今年度には次の行財政改革のための計画である行財政構造改革推進プランを策定しました。私たち新政会もこうした行財政改革に基本的には賛成です。

平成20年度末時点での尼崎市の一般会計における地方債(借金に当ります)残高は、2,207億円、これらを含めた負債の総額は3,174億円にのぼる見込みです。

市当局が示した平成20年度予算案は総額で1,834億円ですから、相当な金額です。今の市長は、意思形成過程から市民の意見を聞くと言って当選されましたが、果たしてそれが十分にできているのでしょうか?市長及び市行政に対し、市民への十分な説明と理解を行うよう、引き続き強く求めていきます。

### 施策の適正な評価を!

現在尼崎市は行政自ら約900項目にも及ぶ事業を対象に事務事業評価というものを行っています。しかし、この計画は利用者が何件あったとか、予算に対し幾らの事業費を使ったというもので、いわばその事業を是としており、自己満足のための評価になっています。

私たち新政会は、本当に市民のために何が必要で、何が無駄であるか、常に市民の立場に立って行政のチェックを行っています。

### 子どもたちの学力向上のために!

平成20年度の高等学校入試から、ようやく、複数志願・特色選抜制度が始まりました。

これまで尼崎学区の高等学校入試は総合選抜制度でした。しかし、この制度は、大学進学率や学力の低下をきたす、あるいは、機械的な割りふりを行い選択の自由を制限するという基本的な問題がありました。

このため、私たち新政会は20年以上にもわたり、この総合選抜制度を改編するよう強く市教育委員会に求めてきました。

新政会は、本市の最大課題の一つである学力向上についても、強く申し入れており、様々な取り組みが実現されてきています。特に課題が大きい中学生の学力向上について、今後も市教育委員会と現場の教員により一層の努力を求めてまいります。

## 平成20年度、予算特別委員会、総括質疑より(抜粋)

### ① 尼崎高原ロッジ(猪名川町)民間企業への売却について

→【凍結】市民が身近に憩える貴重な財産である事を踏まえ再検討を行い、6月議会までに報告する事。その間、3,300万円の執行の凍結を求める。

### ② 新高校(東高と産業高の統合校)建設について

→【再検討】100年の大計に立った市内外に誇りうる、シンボリックな魅力を備えた学校として、予算面も含めて更に検討し、その結果を早急に議会に示すこと。

### ③ 市民プール5ヶ所の廃止について

→【凍結】市民合意が諮られていない中、一度に5ヶ所の廃止は唐突であり、再度検討し直し、その結果を議会に示すこと。その間、441万円の執行の凍結を求める。

# “あまがさき”行財政構造改革推進プラン(概要)

計画の  
期間

平成20年度～24年度の5年間

計画の  
目標

1. 財政の健全化
2. 地域社会で支える仕組みづくり
3. 行政経営システムの構築

改革改善  
項目

## 1. 財政の健全化 (97項目)

- ① 財源の確保 (23項目)
- ② 人件費の抑制 (6項目)
  - 500人の職員定数の削減
  - 給与水準の適正化 等
- ③ 負債の抑制 (2項目)
- ④ 事務事業の見直し (66項目)

## 2. 地域社会で支える仕組みづくり (10項目)

- ① 地域コミュニティの振興 (2項目)
- ② 地域活動団体の育成・支援 (4項目)
- ③ 多様な主体との連携・協働の推進 (3項目)
- ④ 情報公開と情報の共有 (1項目)

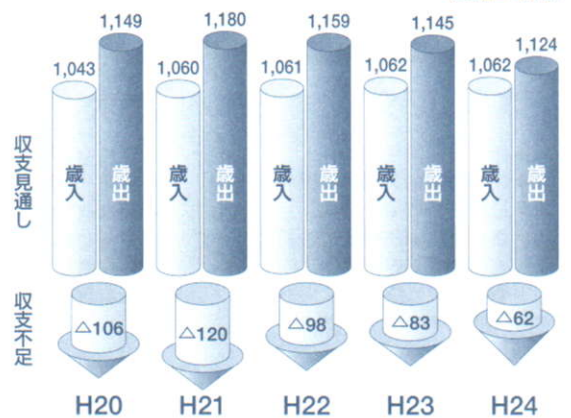
## 3. 行政経営システムの構築 (11項目)

- ① 予算編成システムの改革 (1項目)
- ② アウトソーシングの推進 (5項目)
- ③ 指定管理者制度の推進 (3項目)
- ④ 組織の見直し (2項目)

財政  
規律

- 競艇場などから生じる収益や、改革改善に伴う土地売却収入については、用途の明確化を図るため、収支に組み入れず、基金に積み立てる。
- 将来世代に過度の負担を強いることのないよう、負債(市債残高や土地開発公社保有額等)の抑制に努める。

構造改革を行わなかった場合の収支見通し  
(単位：億円)



富山市視察(富山駅LRT前にて)

## 過去の会派視察

- 平成17年 8月 ● 名古屋市(防災地震対策について等)
- 春日井市(子育て子育て総合支援について)
- 平成18年10月 ● 秋田市(学校の2学期制について)
- 盛岡市(盛岡市地域再生計画について)
- 平成19年 5月 ● 佐賀市(幼保小連携の取組みについて等)
- 福岡市(産学連携の取組みについて)
- 平成19年 8月 ● 金沢市(中学校選抜制について等)
- 富山市(富山ライトレール・LRTについて)

# 新政会 所属議員

※役職及び、今任期中の主だった質問項目(代表、一般質問及び総括質疑より)

## 幹事長



くらもと やそはち  
**蔵本 八十八** 3期

- 市議会運営委員
- 建設常任委員
- 都市計画審議会委員
- 基本計画と実施計画について
- 園田地区のまちづくりについて
- 新設高校について

## 副幹事長



てらもと はつみ  
**寺本 初巳** 7期

- 議会運営副委員長
- 農業委員
- 市民共済生活協同組合常務理事
- 中核市への取組みについて
- 数値目標による財政運営について
- 次期財政再建計画の基本的な考え方について

## 政調会長



まるおか てつや  
**丸岡 鉄也** 1期

- 文教常任委員
- 国民健康保健運営協議会委員
- 住環境整備審議会委員
- 協働参画と校庭の芝生化について
- 商店街の活性化策について
- 緑遊新都心の問題について



たかおか いちろう  
**高岡 一郎** 8期

- 建設常任委員長
- 環境整備事業公社理事
- 尼崎野球協会会長
- 高原ロッジ売却反対について
- 健康とスポーツについて
- 未利用地の有効活用について



はた せいぶん  
**波多 正文** 5期

- 総務消防常任委員
- 阪神水道企業団議会議員
- 尼崎市仏教会会長
- 事務事業評価制度の改善について
- 義務教育基礎学力向上について
- 産業振興について



あらか のぶこ  
**荒木 伸子** 4期

- 健康福祉常任委員
- 健康・医療事業財団理事
- 男女共同参画審議会委員
- 協働のまちづくりについて
- 競艇事業について
- 行財政改革について



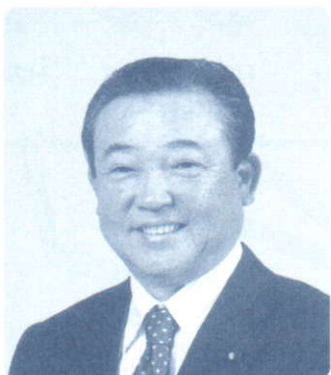
きたむら やすこ  
**北村 保子** 3期

- 文教常任副委員長
- 総合文化センター理事
- 鉄道施設整備促進特別委員長
- 学校給食の充実について
- 城内地区のまちづくりについて
- 尼崎養護学校市内移転について



うえまつ けいざう  
**上松 圭三** 2期

- 文教常任委員
- 高齢者いきがい促進協会理事
- 左門殿社会福祉防犯連絡協議会会長
- 地域の安心と安全について
- 放置自転車の取扱いについて
- 学力向上について



つだ かずお  
**津田 加寿男** 1期

- 総務消防常任副委員長
- スポーツ振興審議会委員
- 尼崎PTA連合会顧問
- 特別支援教育などの教育問題について
- いじめ対策について
- 無電柱化について



てらさか よしかず  
**寺坂 美一** 1期

- 健康福祉常任副委員長
- 高齢者保健福祉振興協議会委員
- スポーツ振興事業団理事
- 電子化進捗度について
- 市民活動団体の支援について
- 免許外教科担任について

自由と民主主義を尊重する、  
尼崎市議会のリーダー的存在!

尼崎市議会 **新政会**

〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1

TEL.06-6489-6050

FAX.06-6489-6048

年末年始のごあいさつは、失礼させていただきました。

政治家は、選挙区にある者に対し、答礼のためによる自筆によるものを除き、年賀状等のあいさつ状を出す事が禁じられています。(公職選挙法第47条の2)